

平成29年度行政事業レビューシート (警察庁)												
事業名	特殊詐欺に係る警告電話事業			担当部局	刑事局			作成責任者				
事業開始年度	平成29年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	捜査第二課			捜査第二課長 重松 弘教				
会計区分	一般会計											
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する計画、 通知等	-							
主要政策・施策	高齢社会対策			主要経費	その他の事項経費							
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	警察庁において、警告電話事業を実施し、犯行に使用された電話番号を使用できなくするなどして、特殊詐欺被害の抑止等に資する取組を強化する。											
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	全国で多発する特殊詐欺の被害抑止のため、犯行に使用された電話番号に繰り返し架電し、その番号を事実上使用できない状態にするとともに、電話が繋がった際は、警告メッセージを流す。											
実施方法	委託・請負											
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	26年度	-	27年度	-	28年度	-	29年度	53	30年度要求	53
		補正予算	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		計	0	0	0	0	53	53				
	執行額	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	執行率 (%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
当初予算+補正予算に対す る執行額の割合 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
平成29・30年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由								
	雑役務費	53	53									
	計	53	53									
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度			
			成果実績	-	-	-	-	-	-			
			目標値	-	-	-	-	-	-			
			達成度	%	-	-	-	-	-			
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	-											

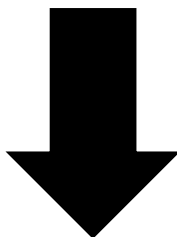
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由	定量的な目標が設定できない理由		定性的な成果目標と26～28年度の達成状況・実績						
	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	当該事業によって抑止等された特殊詐欺被害を定量的に特定することは困難である。		犯行に使用された電話番号に繰り返し架電することで無力化し、特殊詐欺被害を抑止等する。						
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
		特殊詐欺の犯行に使用された電話番号を無力化する。	警告電話の実施により無力化された電話番号数	実績	件	-	-	-	-	-
目標値				-	-	-	-	-		
達成度	%	-	-	-	-	-	-	-		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
	警告電話実施番号数		活動実績	件	-	-	-	-	-	
			当初見込み	件	-	-	-	5,506	6,006	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
	執行額/警告電話実施番号数		単位当たりコスト	円	-	-	-	-		
			計算式	円/件	-	-	-	-		
政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	2 犯罪捜査の的確な推進								
	施策	3 振り込み詐欺を始めとする特殊詐欺の捜査活動及び予防活動の強化								
	政策評価	測定指標	定量的指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標年度 29 年度
			特殊詐欺の認知件数	実績値	件	13,392	13,824	14,154	-	-
			※統計値は暦年	目標値	件	6,540	6,540	13,824	-	14,154
			定量的指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標年度 29 年度
			特殊詐欺の被害総額	実績値	億円	565.5	482	407.7	-	-
			※統計値は暦年	目標値	億円	120.9	120.9	482	-	407.7
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
	犯行に使用された電話番号の警告電話による無力化は、特殊詐欺の被害抑止等に資する。									
改革項目	分野:	-	-							
アクション・プログラム	KPI (第一階層)			単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
		成果実績	-	-	-	-	-	-	-	
		目標値	-	-	-	-	-	-	-	
	達成度	%	-	-	-	-	-	-		
	KPI (第二階層)			単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
		成果実績	-	-	-	-	-	-	-	
目標値		-	-	-	-	-	-	-		
達成度	%	-	-	-	-	-	-			
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係										
-										

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	特殊詐欺の犯行に使用された電話番号を無力化することは、特殊詐欺被害の抑止等のニーズを反映している。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	全国の被害状況を踏まえ、警察庁において事業を推進することが効率的かつ効果的な運用である。			
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	特殊詐欺の犯行に使用された電話番号の無力化は、被害抑止等に有効な手段である。			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	支出先の選定には一般競争入札を実施しており、競争性の確保に努めている。			
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無				
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無				
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-				
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-				
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-				
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-					
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-					
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-				
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-				
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-				
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-				
	所管府省名	事業番号	事業名			
点検・改善結果	点検結果	特殊詐欺において犯行に使用されている電話番号の無力化は、国民の特殊詐欺被害抑止等に有効な手段であり、国として行うことが最も効率的かつ効果的である。				
	改善の方向性	現時点ではなし。				
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き、適切かつ効率的な事業実施に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	特になし。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	
平成25年度	-	平成26年度	-	平成27年度	-	
平成28年度	新29-1					

警察庁
53百万円

〔 警告電話事業を実施する業者に委託 〕



<委託費>

【一般競争契約(最低価格)】

A. エヌ・ティ・ティマーケティングアクト
〇百万円

〔 警察庁との契約に基づき、役務の提供 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・用途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と用途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A. 株式会社エヌ・ティ・ティマーケティングアクト			B.			
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
		計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)エヌ・ティ・ティ マーケティングアクト	1120001100018	特殊詐欺に係る警告電話 事業		一般競争契約 (最低価格)	5		

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック 名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-		-	-	